



<http://www.rupinasu-inc.co.jp/>

★最新介護医療情報★

19年、過去2番目の暑さ 世界の平均気温でWMO（共同通信社 2020.1.17 配信）

世界気象機関(WMO)は15日、**2019年の世界の平均気温が観測史上2番目に高かったと発表した**。15～19年の5年間、10～19年の10年間の平均気温はいずれも過去最高。10年間平均は1980年代以降、過去最高を更新し続けており、**地球温暖化の進展を裏付けている**。

WMOは昨年12月3日、国連気候変動枠組条約第25回締約国会議(COP25)に合わせ、19年の平均気温が「**観測史上2番目か3番目になる**」と予測していた。過去最高は16年。**19年は産業革命前と比較すると、1・1度上昇した**。

米国の航空宇宙局(NASA)と海洋大気局(NOAA)もこの日、世界の気候の分析結果を発表した。**北極周辺では過去10年の気温上昇が世界平均よりも激しく、海氷面積も1981～2010年の平均より減少していたと指摘した**。

気温の上昇が長年続いていることに伴い、大気中の熱を吸収する海洋にも影響が出ている。WMOによると19年の世界の海水温は過去最高となった。過去5年の各年の海水温も観測史上1～5位を占めている。

WMO事務局長は、現状のような温室効果が排出が続くと「**今世紀末までに、産業革命前より3度から5度上昇することになる**」として対策を要求。**オーストラリアでの大規模森林火災**に言及し「**残念ながら今年も今後数十年間も異常気象に直面することになるとみられる**」と危機感を表明した。

WMOによると、近代的な手法を用いた気温の観測は1850年に開始。1900年までの平均気温を、産業革命前の気温としている。

未来の生活実現へ トヨタ、家事支援ロボも（共同通信社 2020.1.17 配信）

トヨタ自動車は16日、「**空飛ぶ車**」への本格参入を表明し、近未来の生活の実現に向けた取り組みを強化する姿勢を打ち出した。2021年に次世代技術の実証都市の建設に着工した後、25年ごろには**家事支援ロボット**の投入も計画しており、車だけをつくる企業からの脱却が加速している。

トヨタが開発を進める新型ロボットは**高齢者の生活支援を想定**し、ロボットを使った物の運搬といった機能を検討中だ。自動運転や人工知能(AI)の研究を手掛ける米子会社「トヨタ・リサーチ・インスティテュート(TRI)」が開発を担う。トヨタが一般家庭の生活を手助けするロボットを実用化するのは初めてとなる。

新型ロボットは、トヨタの豊田章男(とよだ・あきお)社長が「**未来の実証都市をつくる**」と宣言した「**Woven City(ウーブン・シティ)**」へ導入する可能性がある。トヨタは20年末に閉鎖予定の**静岡県裾野市の工場跡地に、ゼロから街を建設する予定だ**。

この街では、自動運転やAI技術を検証する。家庭向けでは、自動で冷蔵庫の中身を補充したり、健康状態を確認したりする技術の導入を構想中だ。次世代移動サービスの中核に据える自動運転の電気自動車(EV)「**e-Palette(イーパレット)**」は、移動店舗としても活用する考え。

自動車を巡っては、自動運転技術の進展やカーシェアリングの普及などで「**脱所有**」が進み、今後、販売が先細る懸念がある。トヨタは車以外の事業への投資も強化し、新たなビジネスモデルの構築を目指す。

地域ルピナス講習会のお知らせ

第68回東大阪地域リハビリ勉強会

⇒認知症予防に向けた運動

開催日：令和元年2月20日(木)

時間：午後6時00分～午後7時00分

場所：東大阪市立東体育館 第三研修室

講師：ルピナス理学療法士 武田勇二

第27回城東地域リハビリ勉強会

⇒姿勢とバランスの評価

- 転倒予防の視点を踏まえて

開催日：令和2年2月21日(金)

時間：午後6時30分～午後7時30分

場所：城東区民センター 小会議室2

講師：ルピナス理学療法士 池田遼



第39回忠岡地域リハビリ勉強会

⇒知っておきたい救急処置の基礎知識

～高齢者の心疾患～

開催日：令和2年3月27日(金)

時間：午後6時30分～午後7時30分

場所：忠岡町文化会館 地下会議室

講師：ルピナス理学療法士 松浦新吾

